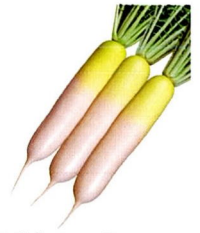


# 雪印のダイコン



## 喜太一

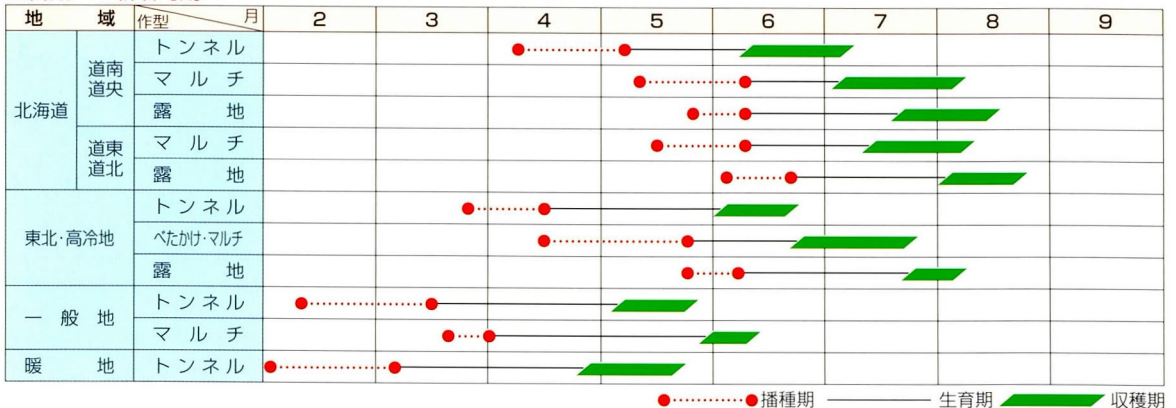
Kitaichi (2dl元詰)

極晩抽性でひげ根が細く、揃いが特によい。規格内収量多く、初夏～夏どりに最適。

### 特性

極晩抽性の青首総太り型大根。根長、根形の揃いが特によく、ひげ根が細いので洗浄、選別作業が容易。作型は、春のトンネル栽培の中期～後期とマルチ・露地栽培に最も適している。根長36～38cm、根径7cm、根重1,000～1,200g程度、首色は緑色でス入りが遅い。萎黄病に強く、赤芯症、空洞症、内部褐変は少ない。規格内収量多く、初夏～夏どりに最適の品種。無理な早まきは短根になりやすく、高温期の栽培は青首の色が淡くなるので栽培をさける。

### ■喜太一の栽培時期



## 夏元太

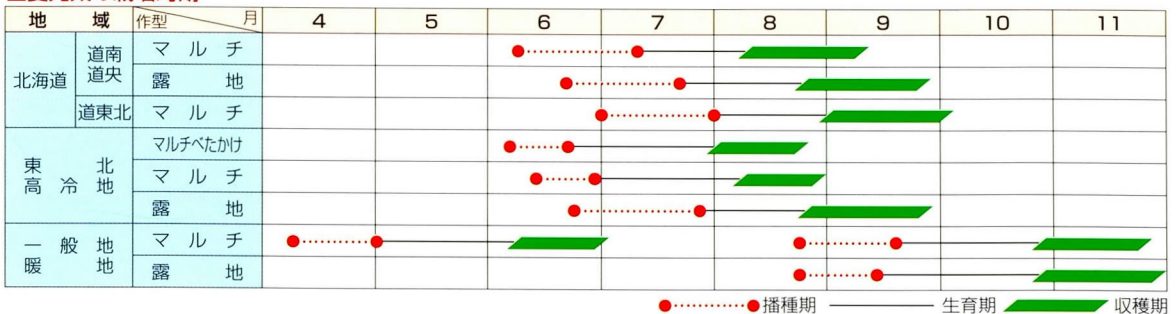
Natsugenta (2dl元詰)

晩抽性、尻つまり、揃いのよい青首総太り大根。生理障害、軟腐病に強い。8～9月どりに最適。

### 特性

晩抽性、根形、根長の揃いがよく、肌のきれいな青首総太り大根。草勢はおとなしく、葉勝ちになりにくい。萎黄病、軟腐病に強く、高温期の収穫でも首の汚れは少ない。北海道・東北の6月中旬～7月中旬まきのマルチ栽培・露地栽培によく適し、根長35～38cm、根径7～7.5cm、根重1,200g程度。首色は淡緑色、ス入り遅く、赤芯、黒芯、空洞症の発生は少なく品質がよい。北海道・東北・高冷地の8月～9月どりの青果、加工用栽培に向く品種。早まきは抽台回避に、べたかけ栽培が安全。遅まき露地栽培は短根になりやすいので播種期を厳守する。

### ■夏元太の栽培時期



## 雪印種苗株式会社

〒062-8650 札幌市豊平区美園2条1丁目2番1号  
☎(011)831-1161 FAX(011)820-2582